

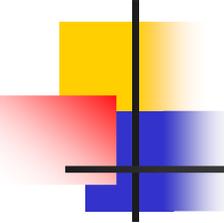
# 銀行様向け登記情報取得合理化案 ～システム概要説明～

---

平成28年9月8日

株式会社登記簿図書館

株式会社 情報通信ネットワーク

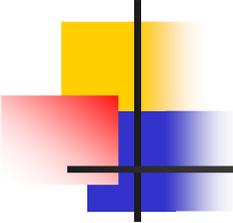


# 現在の流れ

---

～(財)民事法務協会にて登記情報取得～

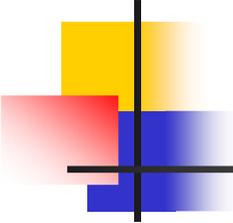
- 各部店が民事法務協会にて登記情報閲覧



# 現状の問題点

---

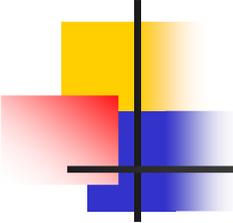
- 各拠点で複数の担当者が同時ログインできない
- 地番・家屋番号が正確に判明していないと取得できない
- 名前から登記情報が検索できない
- マンションの部屋番号と家屋番号が合致していない場合  
登記情報が取得できない
- 登記情報の内容をPDFから入力しないといけない
- 一団の纏まった物件を取得する際に(10件)までしか取得できない



# ご提案内容

---

- 『登記簿図書館』を活用した登記情報取得方法
- 『名寄せサービス』で登記情報検索
- 『不動産長者番付リスト』で富裕層へアプローチ
- 『マンション索引簿』で分譲マンション情報活用
- 『予算管理・承認機能』

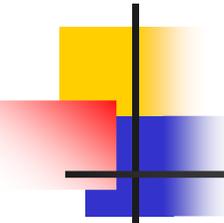


# 登記簿図書館を活用した登記情報取得

---

## ■ (財)民事法務協会よりも便利な機能が満載

- ☆ 一つのIDにて複数の方が同時ログイン可能
- ☆ ブルーマップがWEBで見れます (JTNマップ)
- ☆ 登記情報の内容をエクセル等でダウンロード
- ☆ 登記に変動があったら直ちにお知らせするサービス
- ☆ 500件の登記情報を一括取得
- ☆ 社内共有機能で銀行内で取得した登記情報を無料で閲覧できます
- ☆ 支店・部署毎に月間利用金額を設定可能です



## 『名寄せサービス』で登記情報検索

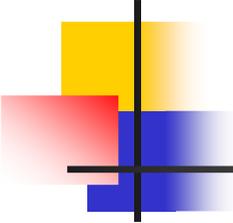
---

- 『登記簿図書館』に蓄積された登記情報データベース(表題部・甲区・会社)が検索できます

☆ 名前や住所から不動産所有がわかります  
住所から同居人の所有物件がわかります

☆ 表題部の情報から抽出することもできます  
(例) 大田区の共同住宅・屋根の種類・新築年月日

☆ 役員名から法人検索ができます

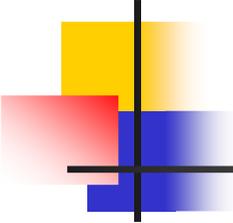


# 『不動産長者番付リスト』で 富裕層へアプローチ

---

- 『登記簿図書館』に蓄積された登記情報データベース(表題部・甲区)で不動産を多数保有している方のランキング一覧が抽出できます

- ☆ 一覧から不動産を多く所有している方の名前と住所がわかります
- ☆ お好きな地域の資産家リストが抽出できます
- ☆ 物件の面積・床面積なども確認できます(※全部事項に限る)
- ☆ 所有物件の合計面積・合計床面積なども確認できます



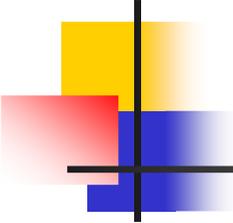
## 『予算管理・承認機能』

---

- 登記情報の利用を支店・部署毎、または利用者毎に月間の利用金額を設定する事が可能です。

☆ 登記情報取得費用の使い過ぎが防げます

☆ 管理者の方の予算管理が容易になります



# 『マンション索引簿』でマンション情報

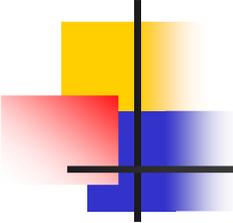
---

- 部屋番号と家屋番号の不一致に完全対応

- ☆ マンション名から検索できます

- ☆ 住居表示の住所から検索できます

- ☆ 検索結果から登記情報そのまま取得できます



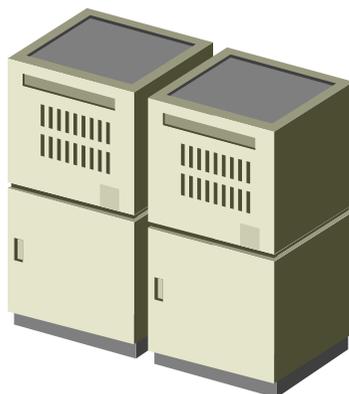
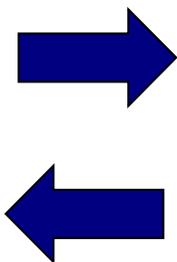
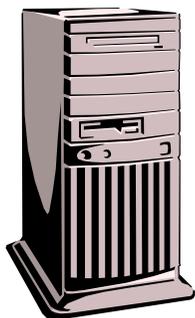
## 初期導入コストゼロ

---

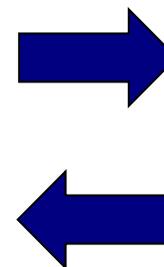
- 初期導入費用や登録費、年会費など一切かかりません
- PCへの事前インストールも不要です

# 登記簿図書館

民事法務協会より  
登記情報データを  
解析・取得



インターネット  
にて取得



民事法務協会

登記簿図書館

お客様

- ・登記情報をデータベースに登録
- ・法務局より便利な機能を提供